

現地農業情報（沖永良部島・与論島）令和5年6月

（1）与論町4Hクラブ産「蜂蜜」、今年も大人気で即日完売！！

5月28日にJA選果場で開催されたJA農機祭りで、与論町4Hクラブが共同プロジェクト「養蜂」の成果品である「蜂蜜」を販売しました。昨年に引き続き2度目で、1本200g入り1000円で販売したところ、クラブ員や関係機関等配布分を除く67本は即日完売しました。与論島地域特産品の創出を目指し、試行錯誤を重ねながら取り組んできた「与論島産百花蜜」、心待ちにしていた島民も多く、次回は11月のヨロンマラソンで販売予定で、売上は島外研修旅費に充てる予定です。



（2）持続的なさとうきび生産についてワークショップで意見を出し合う

6月7日に与論町役場においてさとうきび作業受託オペレータ10人、関係機関10人が参加し、与論町さとうきび受託調整実証検討会が開催されました。持続的なさとうきび生産体系構築に向けた改善策に関するワークショップでは、3班に分かれて意見を出し合いました。各班が取りまとめた意見について投票した結果、今後の課題として、受託調整組織の確立などが選定され、受託調整組織の重要性が再確認されました。農業普及課は引き続き令和6年度の受託調整組織設立に向け支援を行っていきます。



農業普及課は引き続き令和6年度の受託調整組織設立に向け支援を行っていきます。

(3) 与論地域トルコギキョウ生産振興検討会をWEBで開催

6月19日に与論地域トルコギキョウ生産振興検討会がWebで開催され、地元6人、県園振協7人が参加しました。与論地域をモデルとした自家育苗技術の確立と共に収益性の高い品種の選定を行い、奄美地域に適した経営モデルの作成・普及を行っていくことになりました。今後、7月中旬に生産者を交えた育苗に係る現地調査と聞き取りを行っていく予定です。



(4) スプレーマム及びソリダゴのスマートフラワー規格実証を行う

沖永良部花き専門農協では、実需者のゴミ削減と流通コスト低減が期待できるスマートフラワー（通常より10cm短くした70cm規格）の全量出荷を、スプレーマムは令和4年7月から、ソリダゴは11月から全国で初めて取り組んでいます。今回、スマートフラワー規格の改善を目的に、6月8日から神奈川、千葉、東京、広島で、切り花加工業者や市場等で実証を行い、大きな問題がないことが確認できました。今後も実需者ニーズにあった商品作りを支援していきます。



(5) 「咲八姫」 2期目の出荷反省と次年度に向けた意見交換

6月23日にテッポウユリ八重品種「咲八姫」の出荷実績検討会がWebで開催され、生産者、関係機関21人が参加しました。園振協と連携した栽培技術支援や、マスコミやSNS等活用による仲卸業者と連携した販売・PR面での支援により、令和5年4月出荷実績は5戸・約11,000本で、昨年度出荷量の2.3倍に増産されました。次年度は定植本数を2割増加して出荷量の拡大につなげる予定としています。今後も安定生産・単価安定に向け、関係機関と連携して支援を行っていきます。



(6) かがしまブランド沖永良部ばれいしょの出荷実績

令和4年産のJAあまみ和泊・知名のばれいしょの出荷実績は、数量6,578 t（前年比71%）金額1,578万円（前年比79%）となりました。面積はほぼ前年並みで植付は順調でしたが、11～12月にかけての多雨・低日照の影響、1月の少雨や強風、2月の低日照の影響で回復が遅れ、長系品種（メイクイン、ホッカイコガネ）は小玉傾向・低単収となり、出荷量は前年より減少しました。今後も継続して安定生産に向けて、関係機関と連携を図っていきます。

(7) 沖永良部地区生活研究グループ総会及び研修会の開催

6月19日に知名町中央公民館で、沖永良部地区生活研究グループ総会及び研修会が開催され、沖永良部島及び与論島のグループ員37名が参加しました。総会終了後の研修会では、「学ぼう・伝えよう講座」として、近年増加傾向である災害に対して「防災に関する備え」の研修を行い、防災意識や知識を高めました。その他、各町2品ずつ「旬の夏野菜料理」を試作して会場に展示し、考案者がレシピを紹介することで、技術の交換が図られました。



(8) 基幹牧草ローズグラスに変わるトランスバーラの栽培方法を学ぶ

6月22日に知名町のトランスバーラ実証展示ほ場で自給飼料現地研修会を実施し、畜産農家ら約20人が参加しました。参加者は4月19日に植え付けた苗を見ながら、土壌鎮圧を十分に行い土壌水分を保たなければ活着しないことを学習しました。また、今年度発生多発しているローズグラス褐点病の実物による説明に大変興味を示していました。トランスバーラについては、実証展示ほ場を苗ほ場として利用予定で、今後栽培者数の拡大が期待されます。

